

JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです



冬の北海道ならではの 雪・氷路面イベントを満喫！

ここ数年、雪の降り方が変わってきているため、なかなか落ち着かない今年の北海道です。温度は低いので氷や地盤的にはいいのですが、肝心な場所では積雪が少なく微妙なところ。とはいえ、この雪と氷の時期は運転技術を磨き、また運転を楽しむのにも適しています。同じ場所でも氷雪の有無でまったく違う表情を見せてくれ、一粒で二度おいしいのです。沼や湖など本来なら車は走れない場所を使うイベントもあります。公式戦としてはラリーとダートラリーが2戦ずつ開催されます。2月にはそれぞれ一回ずつ予定されています。

北海道のラリーはすべて「SSラリー」ですが、冬期はダートラリーアルコースだけで行うため、特設でクロードクラスが併催できます。ラリー車両でなくても参加できますし、会場内でサービスパークからSSまで行つたため、ラリーの進行を見渡せるので、ラリーに慣れる練習としても最適です。すべてスタッドレスタイヤでの走行です。また、ダートラリーアルでは特設でスパイクタイヤを使います。WRRCなどで使われるタイヤも使えるので、その走りは異次元です。雪や氷に覆われたコースではありながら、ハイスピードでダートとは違った迫力のある走行シーンを見ることが出来ます。2月のダートラリーは先出のラリーと同じ会場で行われ、いずれも観戦、駐



気候にも左右されますが、冬期の走行会はパラエティに富んでいます。つらく厳しい冬ですが、この雪国の特長を活かして熱く楽しみましょう！

車場は無料です。水洗トイレが常設されたコースで高速道路のインターチェンジも近いので、ぜひお越しください。

また、昨年からJAF北海道本部は積極的に安全運転意識と技術の向上をライセンスホルダーを増やすための活動をしており、JMRC北海道も全面的に協力しています。今年は2月11日の祭日に恵庭市で、冬道の安全運転技術の向上を主なテーマとした講習会を予定しています。参加費は4000円（JAF会員は3000円）で、クロード規格で行われるため、今後ライセンス取得を検討している方にとって、絶好のチャンスです。

<http://www.jmrc-hokkaido.org>



東北で始まる新シリーズで 初代王者を目指せ！

東北では今年からサーキットドライアル仙台ハイランドシリーズ（JAF地方選手権競技）が始まります。新たな競技がモータースポーツの振興に貢献できることを目指し、奥州VICICが開催します。会場は仙台ハイランド・レースウェイレーシングコース、参加車両は、B部門はスピードB車両適合車、A部門はスピードA車両規定の適合車です。

クラスは、●B1クラス・前輪駆動のB車両（排気量制限なし）●B2クラス（排気量制限なし）●B3クラス・4輪駆動のB車両（排気量制限なし）●A1クラス・A2クラス。各クラスともタイヤの制限があります。

シリーズは全4戦の構成で、●第1戦6月1日（日）●第2戦8月10日（日）●第3戦9月7日（日）●第4戦10月19日（日）です。

詳細は特別規則書で確認して下さい。問い合わせは奥州VICIC ☎02-2225-5037 まで。



関東ジムカーナ各選手権日程 関東フェスは本庄で開催

【JMRC関東オールスターシリーズ】●第1戦3月23日（関越SL）●第2戦4月13日（もてぎ北ショート）●第3戦5月4日（関越SL）●第4戦5月25日（浅間台）●第5戦6月15日（スピードパーク新潟）●第6戦7月6日（関越SL）●第7戦7月27日（さくら）●第8戦8月24日（浅間台）●第9戦9月14日（関越SL）●第10戦10月5日（茨城中央サーキット）

●第2戦4月20日（浅間台）●第3戦5月11日（R・spec柿崎）●第4戦6月8日（もてぎ北ショート）●第5戦6月29日（さくら）●第6戦8月3日（関越SL）●第7戦8月31日（富士スピードウェイ）●第8戦9月21日（もてぎマルチ）

【JMRC関東ジムカーナフェスティバル】11月16日、本庄サーキット（主催・ARC群馬）

※その他のシリーズは公式サイトでご確認ください。

<http://www.jmrckg.com>

<http://jmrctohoku.com>

JMRCとは?

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

JMRC 近畿

西日本フェスティバルで 近畿が地区対抗2連覇!

2013年の近畿ジムカーナ界も、チャンピオン戦、ミドル戦の両シリーズ全16戦が無事に成立しシーズンが終りました。一年の締めくくり、西日本フェスティバルでは、地区対抗の連覇が懸かっていました。地元での優勝に続き、他地区でもその技量をアピールしようと、選手たちのモチベーションも高まったと思います。ミドル戦の選手たちは遠征にも不慣れだと思えますし、開催コースを初めて走る人もいたでしょう。そのなかで、個人として

勝つだけでなく、近畿というひとつのチームとして接点が生まれれば、そこに結果もついていくと信じていました。その結果、近畿は連覇させていたできました。地元のコースでも特にミドル選手達には1年を通じてコースの難易度を上げていくように主催者間で話し合われ、この日に結びついたと自負しております。

2014年も「楽しく真剣に」を合言葉に、近畿ジムカーナを楽しんでいただければと願います。

JMRC 中国

中国地区3カテゴリーの 今季の展望をお知らせ

今月は、ジムカーナ、ダートトライアル、ラリーの各カテゴリーで今シーズンの予定をお知らせします。

まずジムカーナから、シリーズは昨年同様にJAF選手権&JMRC戦のシリーズのみとなりますが、新たにジムカーナ部会として、練習会を4回程度開催する方向で調整しています。

次にダートですが、こちらもJAF選手権&JMRC戦は昨年と同じく8戦ながら、ジュニア戦が1戦増えるかも知れません。また、昨年好評だった

たタカタのサーキット&ダートトライアルも、年末を締めくくるイベントとして予定されています。もう一方の会場である楠ハイランドパークでは、6回の練習会が計画されています。

ラリーは残念ながら、岡山のイベントのみになってしまいました。

最後に全日本選手権ですが、ジムカーナが昨年までのタカタサーキットから岡山国際サーキットへと変更されています。詳しくは岡山国際サーキットのホームページをご覧ください。

<http://www.jmrc-chugoku.gr.jp>

<http://www.jmrc-kinki.net>

JMRC 四国

西日本グラベルツアー 詳細が固まってきました!

近畿・中四国・九州のグラベルラリーを集めた「西日本グラベルツアー」構想が、具体的に私たちになってきました。グラベルを走ることが好きな者たちが集まり、親交を深めて技術向上を目指すことを目的に、各競技会の参加資格のあるドライバークラス、ドライバーの参加を募ります。全8戦で構成し、各競技会の順位(クラス)によりポイントが与えられます。ポイントは全戦有効で、1年間のポイント合計します。シリーズ優秀者には特典も

計画しており、現在、全日本ラリー第4戦洞爺の参加料の割引が確定。そのほか鋭意交渉中です。各競技会はグラベルでの実施を条件としますが、コースのコンディションなどでグラベル開催ができない場合は除外となります。詳細は下記URLの公式サイトまで。



JMRC 九州

参加しやすいラリーのために RPN車両が導入

今年から九州ラリー選手権シリーズは、新ラリー車両RPN車両が導入されて全6クラスとなります。RPN車両(3クラス)は、改造範囲を規制し車両製作費を抑え、まさに参加型のモータースポーツラリーをみんなに楽しんでもらうための車両になります。

九州のラリー競技会は全部で7戦、うちグラベルは1戦です。また今年からジュニアシリーズがなくなり、入門クラスとして選手権に排気量区分なしの2輪駆動車と4輪駆動車の「チャレ

ンジクラス」2クラスを設けます。

競技会も6戦は舗装なのでアンダーガードなどで参加できます。2年前からターボ付車両もリストリクターなし(ブーマルエンジン・ノーマルECU)が条件です。で参加できるようにしています。(RPN車両も同様)

また、競技会によってはロールバーなしで参加できる「Fクラス」を併設し、ラリー参加者の増加を目指し、参加しやすいラリーを目指してシリーズを展開していきます。

<http://www.jmrc-kyushu.gr.jp>

<http://www.nishinihon-rally.com>